



琴の演奏会と落語、講演会を開催しました。また、その後アート展や後閑城フィールドワーク、古民家改修の記録展示と講演会など、地域の皆さんと共に楽しめる事業展開を通じて、地域文化交流を深めていきたいと思っています。

治生さん：地域の歴史も色々調べていくうちに、交流も広がっていきます。その体験を講演でお話しできればと思っています。地域には多くの可能性があり、様々な方々が前面に出てくれば、その顔が見えてきますから。

■今後の展望について聞かせてください

治生さん：将来的には後閑城歴史館を作りたいですね。地域の歴史館ができれば、歴史や文化を多くの人に知ってもらえる機会になると思います。



明美さん：いろいろな方に声をかけてみようかと考えています。また、自分たちで次のイベントを計画することも楽しみです。私たちが楽しむことをやりたいと思っています。いろいろな出会いが次の展開を呼び込んでくれています。

■議会への印象や期待などありましたら聞かせてください

明美さん：地域には、素晴らしい取組をされている方々がいらっしゃるのので、議会のお力添えがあれば良いと思います。持続的に文化事業を行っていくのは大変ですが、より良い形で進められるのではないかと期待しています。

治生さん：後閑山荘のイベントにはすでに何人かの議員さんにお越しいただき、意見なども交換させていただきました。従来からの市民の方々の求める暮らしやすさと、移住希望者の求める住みやすさは、概ね合致していると思いますが、微妙に異なる部分もあるかと思っています。落としどころは難しいと思いますが、「選ばれる移住地」を実現するため、引き続きご尽力をいただきたいと思っています。